

JPI 北海道支部 2020 年度「包装懇話会」

Web 上でのセミナー(ウェビナー)

— JPI北海道支部2020年度「包装懇話会」参加申し込み方法について—

JPI 本部ホームページ(URL:<https://www.jpi.or.jp/>)から参加登録をお願いします。

Web上でのセミナー(ウェビナー)になります。ご参加用URLは開催前日までに、メールで送付致します。

開催要領

主 催: 公益社団法人日本包装技術協会・北海道支部 / 日本包装管理士会北海道支部

日 時: 2020年11月25日(水) 14:00~15:30

【第一部】14:00~14:40 【第二部】14:50~15:30

参加費: JPI 法人・個人会員 無料 / 一般(会員外)3,300 円(1 部会、税込)

定 員: 300 名(先着順)

問合せ先: (公社)日本包装技術協会 業務本部 TEL. 03-3543-1189

※ウェビナー当日の接続に関する技術的な問い合わせにはお応えできません。予めご了承ください。

内 容

【第一部】14:00~14:40 (発表:30分/質疑応答:10分)

テーマ 「美術品に用いられる包装資材の評価に関する現状と課題」

発表者 東京国立博物館 学芸研究部 保存修復課 環境保存室長 和田 浩 氏

要 旨

美術品に対して特に国内で用いられる包装資材は、慣習的に固定されている。また、輸送用資材として用いる場合と、収蔵庫内での保管に用いる場合とが存在する。前者の場合には、資材の特性把握手法、後者の場合には長期的安定性の評価手法に関して現状多くの課題を抱えている。現在、伝統的な手法の長所を尊重しつつ、全体的なリスク軽減のための最適化が必要とされており、本発表では個々の課題の提示と解決に向けた取り組みを紹介する。

【第二部】14:50~15:30 (発表:30分/質疑応答:10分)

テーマ 「MAフィルムを利用したスイートコーンの鮮度保持輸送技術開発」

発表者 ホクレン農業協同組合連合会 農業総合研究所 食品検査分析センター 印南 亨哉 氏

要 旨

当会では第 56 回全日本包装技術研究大会において、「MA フィルムを利用したブロッコリーの低コスト・鮮度保持輸送技術」について発表した。今回は、実際の流通形態に即した輸送実証試験を 4 年間実施、北海道産スイートコーンを本州以南の消費地へ「もぎたて」に近い品質を保持したままの輸送を可能にする MA フィルムの利用指針を確立したので紹介する。なお当成果は北海道庁の令和 2 年「指導参考事項」に採択され、今後の技術普及が期待される。

参加申し込み方法と注意事項

- 本催しはwebを使用するオンラインセミナー(ウェビナー)になります。
申し込みは当会ホームページより登録いただくをお願いします。申込者には後日「ウェビナー招待メール」をお送りしますので、メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールをお送り出来ませんのでご注意ください。
- お送りする「ウェビナー招待メール」にて、参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。
- 申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL:<https://www.jpi.or.jp/>

主催:(公社)日本包装技術協会・北海道支部 / 日本包装管理士会北海道支部